

＜海外旅行先で実際に保険を適用した1,177人が対象＞

『海外旅行保険』利用実態データ（オリコン顧客満足度[®]調査）

次回も海外旅行保険を「利用したい」は計92.9%

海外旅行先での病気・ケガによる治療費の補償割合「全額補償」が約7割

オリコン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：小池 恒、略称：オリコン）は、グループ会社である株式会社oricon MEが、実際のサービス利用者を対象に第三者の立場で実施した『海外旅行保険』満足度ランキングの2026年調査対象者1,177人に、別途聴取し集計した利用実態データを、2026年5月1日（金）14時に発表いたしました。結果は以下の通りです。



調査設問 & TOPICS

- ▽海外旅行時に適用した補償内容と旅行期間
 - 補償内容は「携行品損害」が最多、旅行期間は「8～10日間」が最も高い結果に
- ▽海外旅行で病気・ケガをした際のおおよそ治療費（保険適用前）
 - 病気・ケガの治療費は5～14万円台が中心、100万円以上も一定数
- ▽海外旅行先での病気・ケガによる治療費の補償割合
 - 海外旅行先での病気・ケガによる治療費の補償割合は「全額補償」が約7割
- ▽次回海外旅行時の保険加入意向
 - 次回も海外旅行保険を「利用したい」は計92.9%

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない場合がございます。

《調査概要》2026年 オリコン顧客満足度[®]調査 海外旅行保険 利用実態データ

- 発表日：2026/05/01 ■調査主体：株式会社oricon ME ■調査方法：インターネット調査
- サンプル数：1,177人 ■調査期間：2025/12/12～2025/12/22
- 調査対象者 性別：指定なし 年齢：18～84歳 地域：全国
条件：以下すべての条件を満たす人
 - 1)2023年5月以降に観光目的で海外旅行へ行き、海外旅行保険に加入した
 - 2)旅行先の病気やケガ・事故・トラブル等により、海外旅行保険を適用した
 - 3)海外旅行保険会社の選定に関与し、サービスに関する支払金額を把握している

本レポートは、オリコン顧客満足度[®]調査『海外旅行保険』の2026年調査対象者に聴取したデータをまとめたものです。
顧客満足度ランキングの詳細については、以下公式サイトランキングページおよびランキングリリース資料PDFをご参照いただければ幸いです。

▷『海外旅行保険』ランキングページ：<https://life.oricon.co.jp/rank-travel-insurance/>

▷『海外旅行保険』ランキングリリース：<https://life.oricon.co.jp/information/948/>

オリコン顧客満足度[®]調査に関する本稿は報道用資料です。報道目的以外での掲載データおよび掲載ランキングのご使用はご遠慮ください。

【お問い合わせ先】 ml-cspr@oricon.jp TEL：03-5785-5628 オリコン顧客満足度[®]広報窓口

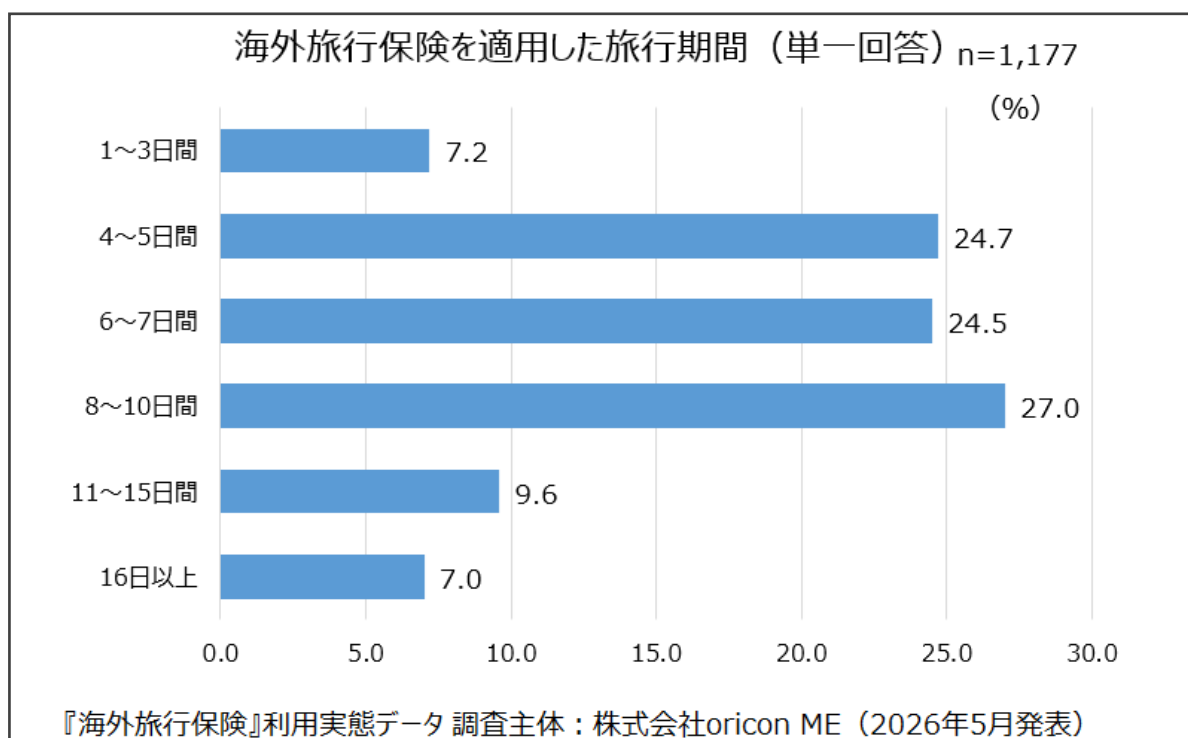
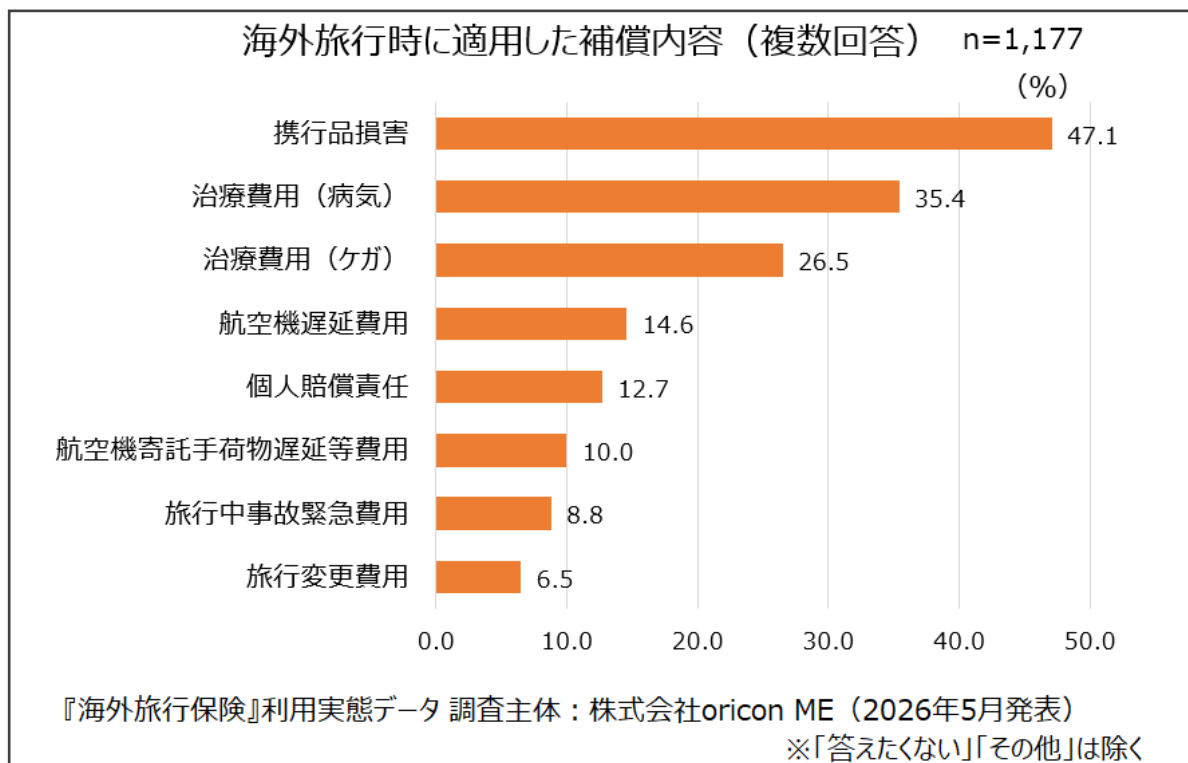
■ 海外旅行時に適用した補償内容と旅行期間

補償内容は「携行品損害」が最多、旅行期間は「8～10日間」が最も高い結果に

実際に海外旅行保険に加入し、補償を適用したことがある1,177人を対象に、適用した補償内容（※複数回保険の適用経験がある場合は、直近の旅行）について聴取したところ、「携行品損害」が47.1%で最多となりました。次いで、「治療費用（病気）」が35.4%、「治療費用（ケガ）」が26.5%となっています。

また、「航空機遅延費用」が14.6%、「個人賠償責任」が12.7%となっており、一定数みられる結果となりました。

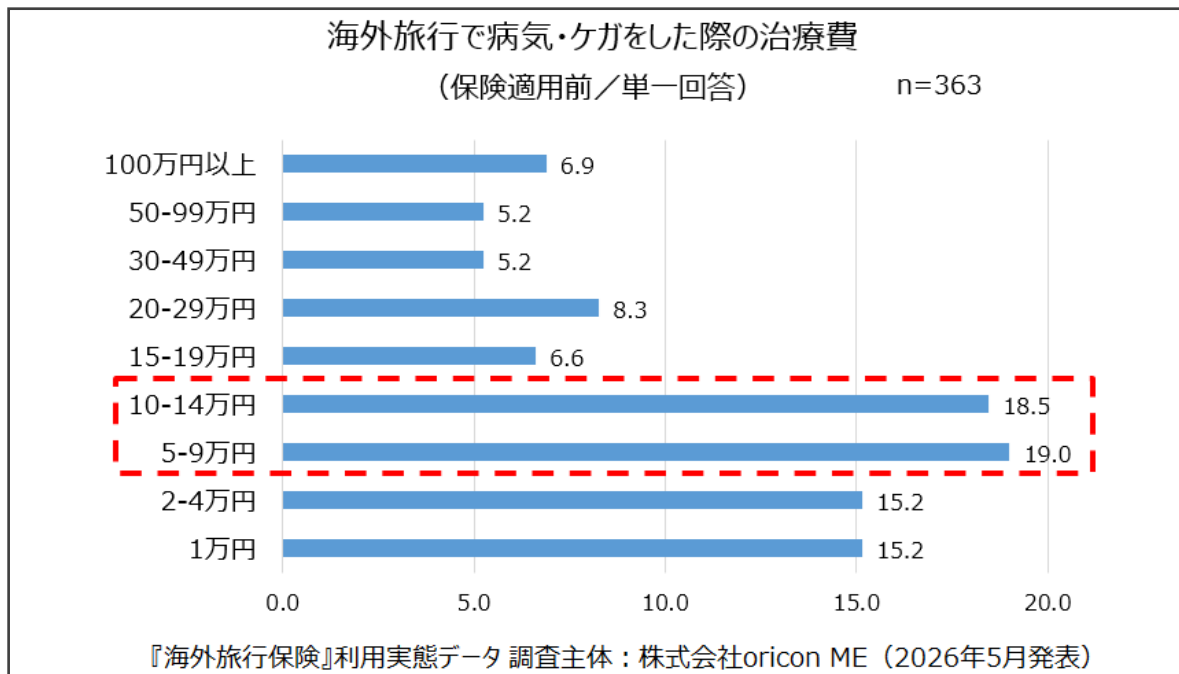
なお、海外旅行保険を適用した海外旅行の期間（※複数回保険の適用経験がある場合は、直近の旅行期間）について聴取したところ、「8～10日間」が27.0%で最も高く、次いで「4～5日間」が24.7%、「6～7日間」が24.5%でした。



■ 海外旅行で病気・ケガをした際のおおよそ治療費（保険適用前）

病気・ケガの治療費は5～14万円台が中心、100万円以上も一定数

続いて、海外旅行で病気やケガにより保険を適用した363人を対象に、保険適用前のおおよその治療費（円換算）を聴取したところ、「5～9万円」が19.0%で最も高く、「10～14万円」が18.5%で続き、「5～14万円」台が計37.5%を占めた一方、「100万円以上」も6.9%みられました。

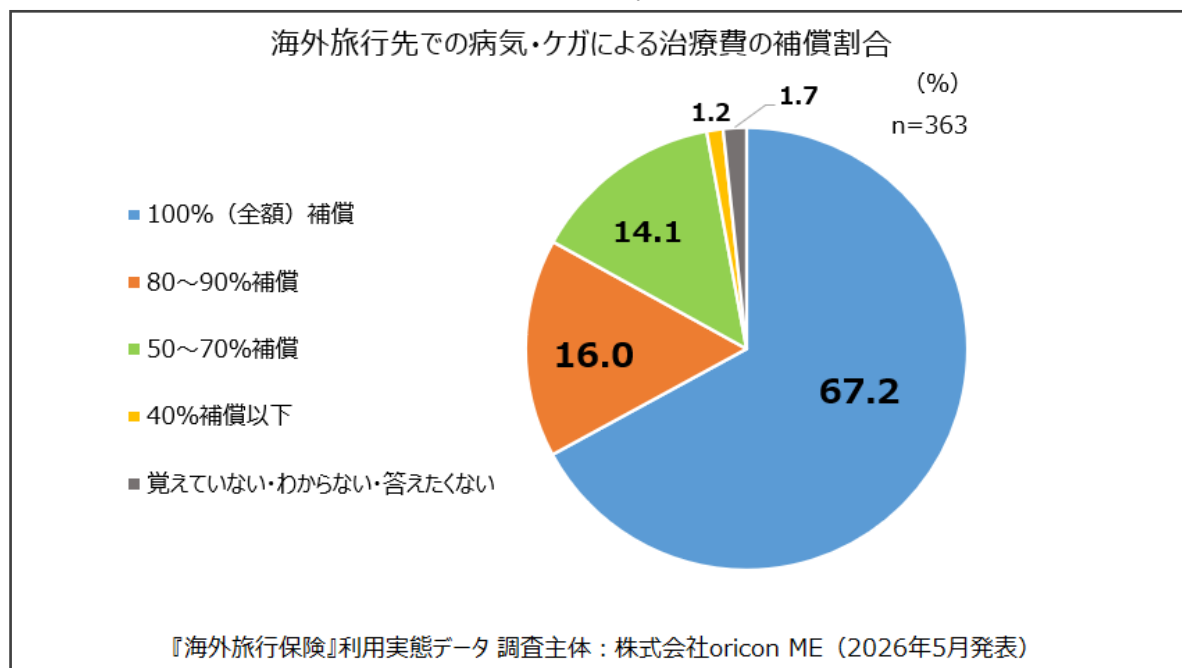


■ 海外旅行先での病気・ケガによる治療費の補償割合

海外旅行先での病気・ケガによる治療費の補償割合は「全額補償」が約7割

海外旅行中の病気やケガにより発生した治療費に対して、海外旅行保険を適用した363人を対象に、海外旅行保険の適用によって補償された割合を聴取したところ、「100%（全額）補償」が67.2%で最多となりました。次いで、「80～90%補償」が16.0%、「50～70%補償」が14.1%となっています。

保険適用者からは、「夫婦共にコロナに罹患したが、高い治療費が保険でまかなえた（60代以上・女性）」「病気になり、二人で30万ほどかかりましたが、全額戻りました（60代以上・女性）」といった声もみられ、海外旅行先での予期せぬ病気やケガに対する備えとして、実際に役立った様子がうかがえます。

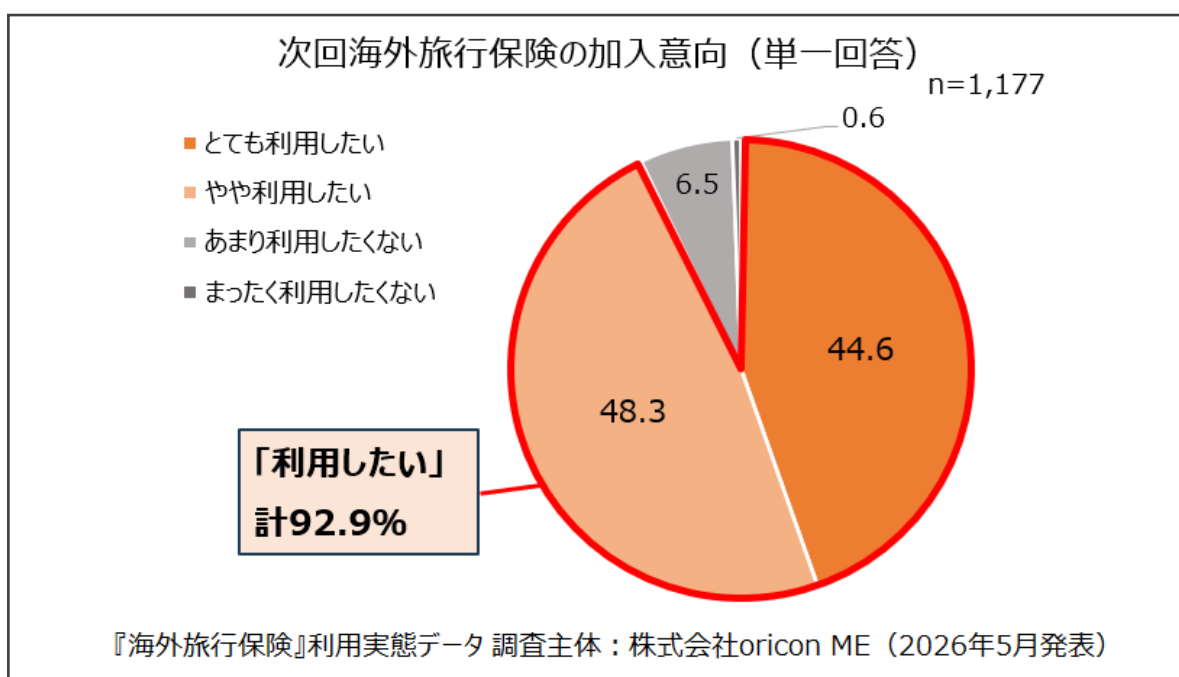


■ 次回海外旅行時の保険加入意向

次回も海外旅行保険を「利用したい」は計92.9%

再び海外旅行に行くことになった場合、同じ海外旅行保険をどの程度また利用したいかについて、海外旅行保険を適用した1,177人に聴取したところ、「やや利用したい」が48.3%で最も高く、次いで「とても利用したい」が44.6%となりました。あわせて、海外旅行保険をまた利用したい人は計92.9%となっています。

これらの結果から、海外旅行保険は一度利用すると継続利用意向が非常に高く、利用体験が次回の選択に影響していることがうかがえます。



オリコン顧客満足度®調査に関する本稿は報道用資料です。報道目的以外での掲載データおよび掲載ランキングのご使用はご遠慮ください。

【お問い合わせ先】 ml-cspr@oricon.jp TEL：03-5785-5628 オリコン顧客満足度®広報窓口